小口径井戸使用状況報告書内訳表

（　　年度）

１．井戸の現況及び稼動状況

井戸の名称	井戸の現況					稼動状況（日）													備考
	ストレーナーの位置（m～m）	井戸の設置年月日	揚水機の型式	揚水機の原動機の定格出力（kw）	揚水機の吐出口の断面積（cm^2）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	

２．地下水揚水量（月間日最大揚水量：m^3/日）

井戸の名称＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
事業所	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

〒　　－

住所

事業所名　　様

事業所コード	

地下水揚水量（月間揚水量：m^3/月）

井戸の名称＼月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年揚水量（m^3）

年間総揚水量（m3/年）	
平均日揚水量（m^3/日）	
年間日数	365

着色セルに入力し、印刷シートを印刷して提出すること。

１．ストレーナーの位置については、地表面から採水部（上端から下端まで）の深さを記載し、採水部が２箇所以上あるときは、その位置全部について記載すること。
２．揚水機の型式については、エアーリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の型式を記載すること。
３．揚水機の吐出口の断面積については、揚水機本体の水が最後に通過する部分の断面積を平方センチメートルで記載すること。
４．井戸の現況及び稼働状況の表の備考欄については、休止の揚水設備に係る休止の理由及び休止年月日を記載すること。
５．月間日最大揚水量については、井戸ごと及び事業所ごとに、その月においていちばん揚水量の多かった日及びその揚水量を記載すること。
６．平均日揚水量については、年間総揚水量を３６５日（うるう年にあっては３６６日）で除したものを記載すること。